資料A

このワークシートは,『タペストリー 十七訂版』p.Ⅶ～Ⅷ『特集 絵画から読み解く世界史　イギリスにおける紅茶の普及』に対応しています。同ページを参照しながら，以下の問いかけに答えてみましょう。

Q1 資料A（左図）のなかから銀色のポットを探しだし，おもなものに○を付けよう。

Q2 資料A のあの女性と 資料B のいの女性の服装を比較し,以下の文章に入る適切な選択肢を○で囲もう。

・あの女性は，かかとの（　高い ・ 低い　）靴にくるぶしよりも（　長い ・ 短い　）スカートを履き，半袖の長い（　前掛け ・ ドレス　）を着て腰ひもで固定している。髪は後ろで（　豪華に ・ 簡単に　）まとめている。

・いの女性は，大きく胸元が開いた（　華やかな ・ 地味な　）絹のドレスを着ている。ウエストはコルセットで（　細く固定 ・ ゆったりと解放　）し，袖口は布をたっぷり使い（　装飾的 ・ シンプル　）である。

・以上より，（　あ ・ い　）の女性の方が動きやすい服装をしている。

Q3 資料A・B の舞台には何が描かれているか，下の表の適切な選択肢を○で囲み，描かれた要素を書き出してみよう。また，それぞれの舞台で紅茶はどのように飲まれているだろうか。

A	資料A は（　室内 ・ 屋外　）を描いている。 背景に描かれた建物： 紅茶の飲み方：
B	資料B は（　室内 ・ 屋外　）を描いている。 テーブルの上に描かれた道具： 紅茶の飲み方：

ディープレイス　あなたは 資料A の雰囲気をどのように感じるだろうか。あなたの意見の根拠となる要素を 資料A（左上図）に→で印を付け，説明してみよう。

資料A の雰囲気は，　　と感じる。

根拠：

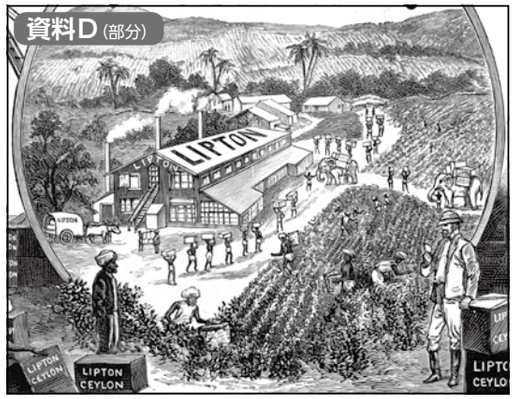
Q4 資料C のかはどこの地域を表しているだろうか。そこに描かれた産物及び人物を読み解き，下の表に記入しよう。

地域	
産物	
人物	

ディープレイス　あなたは 資料C からどのようなメッセージを感じるだろうか。グループで話し合い，まとめてみよう。

Q5 資料D（右図）中から，資料C のかの地域出身の人々に○を付け，彼らが何をしているのか書き出してみよう。

資料D（部分）



Q6 資料D の広告を出したリプトン社について調べ，まとめてみよう。

Q7 資料D で栽培された茶はどのようにして運ばれたのだろうか。下の流れ図の空欄を埋めてみよう。

①収穫 → ②工場 → ③駅 → ④港湾 → ⑤輸出先

（　　）　人や馬車　（　　）　（　　）

Q8 資料E・F から判断して,下の左右の項目を線で結んでみよう。

産業資本家 ・
工場労働者 ・　　・保護貿易
地主 ・
農業経営者 ・　　・自由貿易
東インド会社 ・

Q9 保護貿易と自由貿易の長所と短所を考え,下の表を埋めてみよう。

	長所	短所
保護貿易		
自由貿易		

Q10 資料G・H の関係から，以下の文章に入る適切な選択肢を○で囲もう。

貿易の自由化が進むと，（　高い ・ 安い　）品物が（　大量に ・ 少量だけ　）もたらされるようになり，国内の品物の普及(消費)量は（　増加 ・ 減少　）する。資料G の★にかけての時期は，貿易の規制緩和が進み，（　保護 ・ 自由　）貿易政策に転換する時期にあたっており，この直後に 資料H の普及量が変化する関係にある。

Q11 イギリスの紅茶をめぐる歴史的事象について，植民地・東インド会社・産業資本家・自由貿易の用語を用いて120字以内で説明しよう。